

信州大学医学部附属病院 子どものこころ診療部に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2026年4月1日

「自閉スペクトラム症の子どもにおけるメンタルヘルスの不調に対する親子間の捉え方の
差と療育歴・特別支援教育歴の関連に関する研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、
研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6772
研究課題名	自閉スペクトラム症の子どもにおけるメンタルヘルスの不調に対する親子間の捉え方の差と療育歴・特別支援教育歴の関連に関する研究
所属(診療科等)	信州大学医学部子どものこころの発達医学教室
研究責任者(職名)	本田秀夫(教授)
研究実施期間	医学部長による許可日～2030年3月31日
研究の意義、目的	自閉スペクトラム症の子どものメンタルヘルスに関する子ども自身の認識と親の認識の異同について調査します。さらに、子どもの療育歴や特別支援教育歴がその異同と関連するかどうかについても調査します。この研究により、支援技法に関する新たな知見が得られる可能性があります。
対象となる方	2017年1月1日から2025年12月31日の期間に11歳以上の年齢で、当院子どものこころ診療部で初診にて医療を受けられた自閉スペクトラム症の方
利用する診療記録	子どもの年齢、性別、初診年齢、神経発達症の診断、神経発達症以外の診断病名、自閉症スペクトラム指数(Autism Spectrum Quotient: AQ)、ADHD 評価スケール(Attention-Deficit/Hyperactivity Disorder Rating Scale: ADHD-RS)、IQ、子どもの強さと困難さアンケート(Strength and Difficulties Questionnaire: SDQ)(自己評定・保護者評定)、初診時までの療育歴・特別支援教育の有無(知的・自閉症情緒障害・通級指導教室)、親の年齢、親の学歴・職業、家族構成(兄弟姉妹、現在の同居・別居)、出生地、転居の有無、初診時の不登校の有無、いじめの有無、仲間関係の有無など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、SDQ と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 本田秀夫(子どものこころの発達医学教室・教授) 電話: 0263-37-3117

【既存の診療記録】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査】の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。